

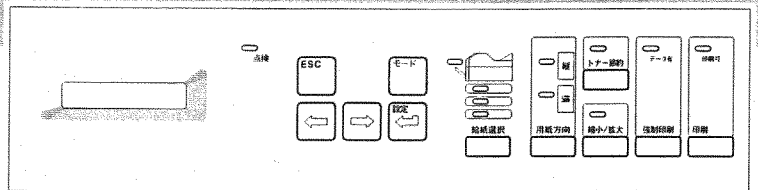


# 印字テストをして、電源を切る

電源が入ったら、印字テストを行います。

印字テストの操作は、プリンターの操作パネルを使って行います。

## 操作の手順



スイッチを押し間違えた場合などで、表示が下記の手順と違ってしまったときには、**ESC** スイッチを続けて押してください。次のいずれかの表示になります。

この表示になった場合には、手順 3 から操作をやり直してください。



XX は、用紙サイズ

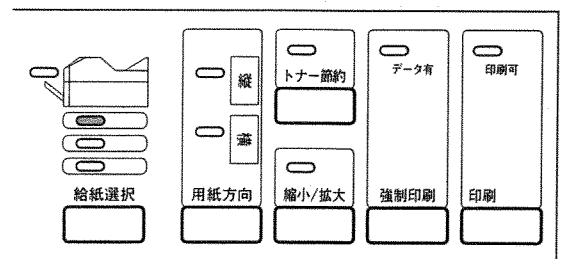
この表示になった場合には、手順 4 から操作をやり直してください。



●●● は、設定項目

1 操作パネルの【給紙選択】ランプの2番目のランプが点灯していることを確認します。

- 別のランプが点灯しているときには、**給紙選択** スイッチを押して、2番目のランプを点灯させます。



2 操作パネルの液晶表示部の表示が、右の図(印刷可能状態)のようになっていることを確認します。



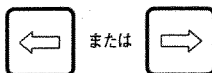


3 **モード**スイッチを押します。  
表示が右のようになります。



\*\* セッテイ コウモク \*\*  
1. マエトレイ ヨウシサイズ

4 **←**スイッチまたは**→**スイッチを押して、  
[6. テスト インサツ] を表示します。



\*\* セッテイ コウモク \*\*  
6. テスト インサツ

5 **設定**スイッチを押します。  
表示が右のようになります。



6. テスト インサツ  
[セルフ テスト] >

6 **設定**スイッチを押します。  
表示が右のようになります。



セルフ テスト  
[シ ッコウ] トリヤメ

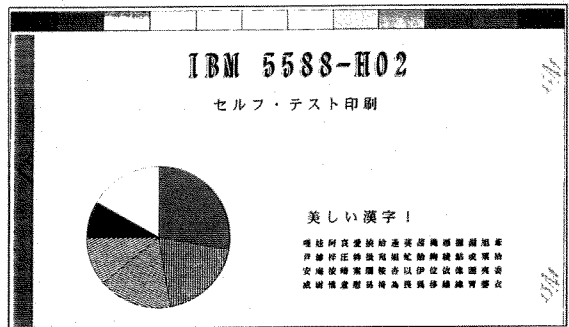


7 **設定** スイッチを押します。  
 [テスト インサツ チュウ] と表示され、  
 印字テストが始まります。

- テスト印刷された用紙は、排紙トレイに印刷面が下向きになるように排出されます。
- 印字の具合を見て、印字濃度が濃すぎたり、薄すぎる場合には、濃度調節ダイヤルで印字濃度を調節します。印字濃度の調節の詳しい手順は、P74「印字濃度を調節する」で説明しています。参照してください。



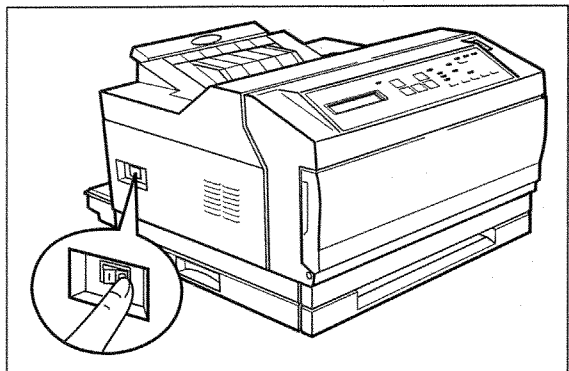
テスト インサツ チュウ



8 印字テストが終了すると、右の表示に戻ります。

6. テスト インサツ  
 [セルフ テスト] >

9 最後に電源を切ります。  
 [印刷可] ランプが消えていることを確認して、電源スイッチのOFF (○) 側を押し、電源を切ります。  
 すべてのランプが消灯します。



## 作業 5

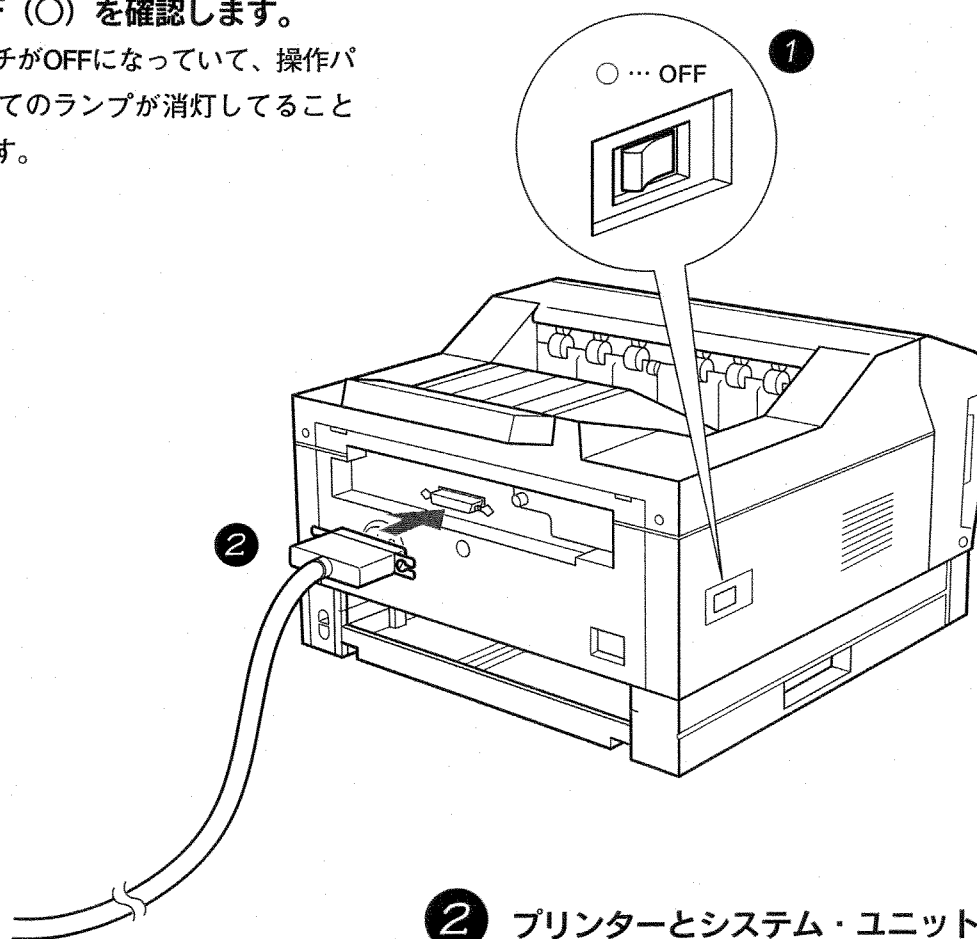
## システム・ユニットに接続する

テスト印刷の結果がよければ、別売のプリンター・ケーブルで、プリンターとシステム・ユニットを接続します。

## 操作の手順

## 1 電源のOFF (○) を確認します。

電源スイッチがOFFになっていて、操作パネルのすべてのランプが消灯していることを確認します。



## 2 プリンターとシステム・ユニットを接続します。

プリンター・ケーブルの一方のコネクターをプリンター背面のプリンター・ケーブル・コネクターに、もう一方をシステム・ユニット背面のコネクターに接続します。

- それぞれ、金具またはネジでしっかり固定してください。

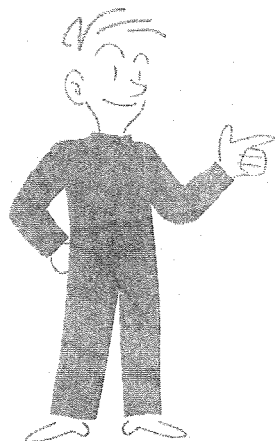


# プリンター・ドライバーの選択

プリンター・ドライバーの選択と導入（→170ページ）を参照して、システム・ユニットの設定を変更してください。また必要に応じてユーティリティー・ディスクセットからの専用ドライバーを導入してください。

以上で、プリンターの設置は終了です。

印刷操作については、「基本操作編」をお読みください。



## プリンターの指定を変更するとき

使用するソフトウェアや拡張オプションの有無によって、ソフトウェア上でのプリンターの指定が異なります。プリンターの指定を正しく行わないと、正しい印刷結果が得られないのでご注意ください。

## プリンター指定の方法について

- エミュレーションの解説（P206）と、ご使用のソフトウェアの説明書を参照してください。

## エミュレーションをお使いになるときは

本プリンターをESC/P系印刷装置やPC-PR201系印刷装置としてお使いになる場合はエミュレーション設定（→101ページ）を行ってください。また、アプリケーション・ソフトウェアでプリンター名を指定する場合には「付録」のエミュレーションの解説を参照して、プリンター名を選んでください。

## 初期設定を変更するときは

プリンターにはあらかじめ、前面給紙トレイの用紙サイズや用紙のマージンなどの値が設定されています。これらの初期設定を変更したいときは、「応用操作編」を参照してください。



# プリンター・ドライバーをインストールする



システム・ユニットから送られてきたデータを印刷するには、プリンター・ドライバーをシステム・ユニットのシステムに登録する必要があります。

プリンター・ドライバーは、システム・ユニットのシステムによって異なります。本プリンターには、Windows用のプリンター・ドライバーが同梱されています。

以降、プリンター・ドライバーのインストール方法を説明していますが、ご使用になるプリンター・ドライバーに関するページのみ、お読みください。

また、本プリンターは、エミュレーション設定でエミュレーション・モードを設定すると、ESC/P系プリンター、PR-201系プリンターの互換機として使用できます。P23「作業6-b エミュレーション・モードを使うには」では、エミュレーションモードの使い方について説明しています。



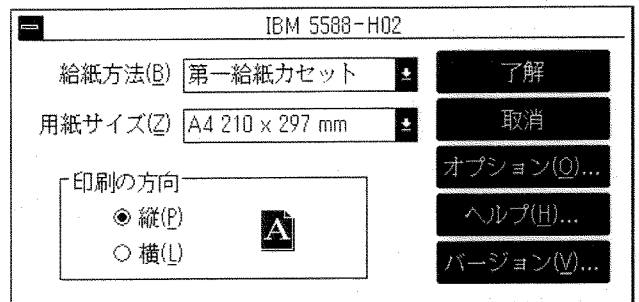
# Windows用 プリンター・ドライバーをインストールする

Windows対応のシステム・ユニットからのデータを印刷するには、Windows用プリンター・ドライバーをインストールします。

プリンターに付属しているユーティリティ・ディスクセットには、PAGESモードで使用するWindows 3.1日本語版用プリンター・ドライバーが入っています。

Windows 3.1日本語版をお使いの場合は、ディスクセットの中のプリンター・ドライバー（ファイル名：IBM J 5588.DRV）をインストールして、5588-H02を指定してください。インストールすると、Windows 3.1日本語版上のアプリケーションからの印刷が可能になります。

インストールの方法は、通常のWindows用プリンター・ドライバーと同じです。詳しくは、フロッピー・ディスクの中のREADME.DOCファイルおよびWindowsのマニュアルを参照してください。





# エミュレーション・モードを使うには



本プリンターを、他のプリンターの代わりとして利用できるようにする（エミュレートする）ために、エミュレーション・モードを設定します。

お使いのソフトウェアによっては、印刷装置としてIBM 5588-H02印刷装置を指定できないものがあります。その場合は、ソフトウェアに対応するプリンターのエミュレーション・モードを設定します。

たとえば、印刷装置としてESC/P系印刷装置（例CANON BJ-10など）だけを指定できるソフトウェアをお使いの場合は、「ESC/P」エミュレーション・モードを指定すると、本プリンターでの印刷ができるようになります。

エミュレーション・モードの設定は、モード設定の [2. エミュレーション セッテイ] で行いますが、その際、操作パネルの液晶部分に表示される選択肢と、エミュレートできる印刷装置の対応は次のとおりです。このうち、選択肢の先頭に表示されるPAGESを選ぶと、本プリンターを本来のIBM 5588-H02印刷装置として使用できるようになります。

設定手順は次ページ以降をご覧ください。

表示されるインターフェースの選択肢は、次のとおりです。

AIO エミュレーションはオプションのLANカード・オプションご装着時のみ表示されます。

パラレル エミュレーション	パラレル・インターフェースからデータが送られたときのエミュレーション・モードを設定する
AIO エミュレーション	オプションLANカードからデータが送られたときのエミュレーション・モードを設定する

たとえば、データがパラレル・インターフェースから送られてきた場合には、パラレル・エミュレーションで設定されているエミュレーション・モードになります。

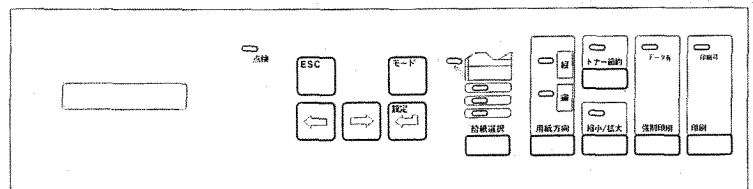




各インターフェースで設定できるエミュレーション・モードは、次のとおりです。

PAGES	IBM 5588-H02 印刷装置 (本機) として使用する
5577	IBM 5577 印刷装置として使用する
ESC/P	ESC/P、BJ-10系プリンターの互換機として使用する
PR201	PC-PR201系プリンターの互換機として使用する

## 操作の手順

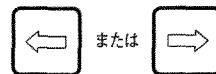


- 1 **モード** スイッチを押します。  
設定モードになります。



\*\* セッテイ コウモク \*\*  
1. マエトレイ ヨウシサイズ

- 2 **→** スイッチまたは **←** スイッチを押し、  
[2. エミュレーション セッテイ] を表示  
します。



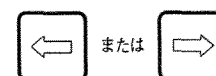
\*\* セッテイ コウモク \*\*  
2. エミュレーション セッテイ

- 3 **設定** スイッチを押します。  
現在の設定内容を表示します。



2. エミュレーション セッテイ  
[ハ° ラレル] A I O

- 4 **→** スイッチまたは **←** スイッチを押し、  
使用するインターフェースを表示します。





- 5 設定 スイッチを押します。  
表示が右の例のようになります。



ハ° ラレル エミュレーション  
[PAGES] 5 5 7 7 >

〈例〉

- 6 → スイッチまたは ← スイッチを押し、  
使用するエミュレーション・モードを表示  
します。



- 7 設定 スイッチを押します。  
表示が右のようになります。



2. エミュレーション セッテイ  
[ハ° ラレル] A I O

- 8 手順4~7を繰り返して、他のインターフェ  
ースのエミュレーション・モードも設定し  
ます。

- 9 モード スイッチを押します。  
表示が右のようになります。



セッテイ ヲ ホソ° ンシマスカ?  
[スル] シナイ イチジ° ホカン

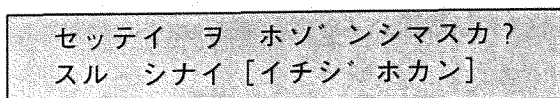
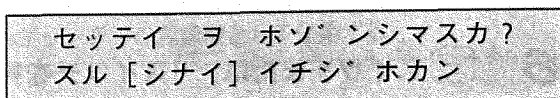
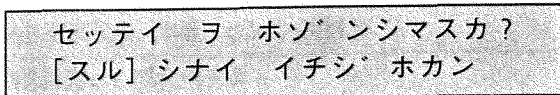
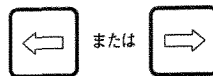


10  スイッチまたは  スイッチを押し、設定値の保存方法を選択します。

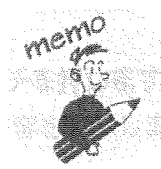
[スル] : 初期値がいま設定した内容に変更されます。

[シナイ] : いま設定した内容が取り消されます。

[イチジホカン] : 電源スイッチを切るか、リセットするまで、いま設定した内容で印刷されます。いったん電源スイッチを切ったり、リセットした後は、初期値に戻ります。リセットについての詳細は、P62「●リセットするには」を参照してください。



11  設定 スイッチを押します。設定が終了し、印刷可能状態に戻ります。



●各エミュレーション・モードごとに印刷環境が設定できます。詳しくは、「応用操作編」の各設定項目のページ（下記）を参照してください。

- ・PAGES,5577の場合 P144 「PAGES設定」
- ・ESC/P (BJ-10) モードの場合 P149 「ESC/P設定」
- ・PC-PR201モードの場合 P153 「PC-PR201設定」